

# ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (1/7)

認定番号: 0196-1601, サービス名称: 健診予約システム, 事業者名称: 創研情報株式会社

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容
1	開示情報の時点	開示情報の日付	開示情報の年月日(西暦)	必須 2017年12月22日
- 事業所・事業				
2	事業所等の概要	事業者名	事業者の正式名称(商号)	必須 創研情報株式会社
3		設立年・事業年数	事業者の設立年(西暦)	必須 1981年
			設立後の事業年数(1年に満たない場合は月数)	必須 36年
4		事業所	事業者の本店住所・郵便番号	必須 東京都港区芝3丁目21番14号 芝前川ビル(〒105-0014)
	事業所数(国内、国外)		必須 2ヶ所	
	主な事業所の所在地		必須 東京都、京都府	
5	事業の概要	主な事業の概要	事業者の主要な事業の概要(ASP・SaaS以外も含む) <100字以内で記述>	必須 多様なニーズに応じたシステム開発、システム構築、システムの運用・維持管理サービスを行います。コンサルティング・企画を行い、お客様の課題解決に向けたサービスの提供を行います。
- 人材				
6	経営者	代表者	代表者氏名	必須 阪本 浩朗
			代表者写真	選択 記述有り(*)
			代表者年齢	選択 記述有り(*)
			代表者経歴(学歴、業務履歴、資格等)	選択 記述有り(*)
7	役員	役員数	選択 記述有り(*)	
		役員氏名及び役職名	選択 記述有り(*)	
8	従業員	従業員数	正社員数(単独ベース)	選択 記述有り(*)
- 財務状況				
9	財務データ	売上高	事業者全体の売上高(単独ベース)(単位:円)	必須 1,049,975,916円(2017年2月期)
10		経常利益	事業者全体の経常利益額(単独ベース)(単位:円)	選択 記述有り(*)
11		資本金	事業者全体の資本金(単独ベース)(単位:円)	必須 15,000,000円(2017年2月期)
12		自己資本比率	事業者全体の自己資本の比率(単独ベース)(単位:%)	選択 記述有り(*)
13		キャッシュフロー対有利子負債比率	事業者全体のキャッシュフロー対有利子負債比率(単独ベース)(単位:%)	選択 記述無し(*)
14		インタレスト・カバレッジ・レシオ	事業者全体のインタレスト・カバレッジ・レシオ(単独ベース)(単位:%)	選択 記述無し(*)
15	財務信頼性	上場の有無	株式上場の有無と、上場の場合は市場名	選択 記述有り(*)
16		財務監査・財務データの状況	該当する財務監査・財務データの状況を、以下より選択する。 ①会計監査人による会計監査、②会計参与による監査、③中小企業会計によるチェックリストに基づく財務データ、④いずれでもない	選択 記述有り(*)

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

(\*) 選択開示項目は、申請事業者による申請内容の記述の有無により、認定機関で「記述有り/無し」と編集しています。

※本資料は特定非営利活動法人ASP・SaaS・IoTクラウドコンソーシアムから公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

# ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (2/7)

認定番号: 0196-1601, サービス名称: 健診予約システム, 事業者名称: 創研情報株式会社

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容	
17	決算公告	決算公告の実施の有無	選択	記述無し(*)	
- 資本関係・取引関係					
18	資本関係 株主構成	大株主の名称(上位5株主程度)、及び各々の株式保有比率	選択	記述有り(*)	
19	取引関係	大口取引先	大口取引先の名称	選択	記述有り(*)
20		主要取引金融機関	主要取引金融機関の名称	選択	記述有り(*)
21		所属団体	所属している業界団体、経済団体等の名称	選択	記述有り(*)
- コンプライアンス					
22	組織体制	コンプライアンス担当役員	コンプライアンス担当の役員氏名	選択	記述有り(*)
23		専担の部署・会議体	コンプライアンスを担当する社内の部署・会議体の有無と、存在する場合は社内の部署名・会議名	選択	記述有り(*)
24	文書類	情報セキュリティに関する規程等の整備	情報セキュリティに関する基本方針・規程・マニュアル等書類の名称	必須○	情報セキュリティ基本規程
			上記の書類の経営陣による承認の有無		有り
25		勧誘・販売に関する規程等の整備	勧誘・販売に関する基本方針・規程・マニュアル等の有無と、書類がある場合はそれらの書類名	選択	記述有り(*)
			上記の書類の経営陣による承認の有無		記述有り(*)
26	ASP・SaaSの苦情対応に関する規程等の整備	ASP・SaaSの苦情処理に関する基本方針・規程・マニュアル等の有無と、書類がある場合はそれらの書類名	必須	有り: 障害発生時の通知プロセス	
		上記の書類の経営陣による承認の有無		有り	
- サービス基本特性					
27	サービス内容	サービス名称	申請したASP・SaaSのサービス名称	必須	健診予約システム
28		サービス開始時期	申請したASP・SaaSのサービス開始年月日(西暦)	必須	2014年10月1日
			サービス開始から申請時までの間の大きなリニューアル等実施の有無と、行われた場合はリニューアル年月日(西暦)		無し
29		サービスの基本タイプ	アプリケーションサービス、ネットワーク基盤サービス、ASP基盤サービス、その他サービスの4つの中から該当タイプを選択	必須	アプリケーションサービス
30	サービスの内容・範囲	申請したASP・SaaSのサービスの内容・特徴 <500字以内で記述>	必須	健診予約システムは主に健康保険組合をターゲットとした健康診断の予約を行うサービスです。健保の組合員や組合員が所属する会社等の事務担当者は、施設・日付・健診コース等を条件にして空き状況の照会と予約をいつでも行うことができます。健保の担当者は、組合員の予約状況の確認などを行うことができます。また、組合員情報、予約情報をファイルを介して、基幹システムと連携することができ、予約業務の効率化に貢献します。	
	他の事業者との間でサービス連携を行っていることの有無と、ある場合はその内容 <前記述と合わせて500字以内で記述>	他の事業者とのサービス連携はありません。			

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

(\*) 選択開示項目は、申請事業者による申請内容の記述の有無により、認定機関で「記述有り/無し」と編集しています。

※本資料は特定非営利活動法人ASP・SaaS・IoT クラウド コンソーシアムから公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

# ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (3/7)

認定番号: 0196-1601, サービス名称: 健診予約システム, 事業者名称: 創研情報株式会社

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容
31	サービスのカスタマイズ範囲	アプリケーションのカスタマイズの範囲 (契約内容に依存する場合はその旨記述) <200字以内で記述>	必須	カスタマイズに関しては、顧客の要望に応じて、個別に相談を行って決めます。
32	サービスの(事業)変更・終了時の事前告知	利用者への告知時期(事前の告知時期を1ヶ月前、3ヶ月前、6ヶ月前、12ヶ月前等の単位で記述)	必須○	契約書に基づき、3ヶ月前までにサービス終了を申し出ます。
告知方法		書面によってサービス終了を申し出ます。		
サービス(事業)変更・終了後の対応・代替措置		必須	無し:ただし、顧客と協議し、移行支援を行います。	
基本方針に沿った具体的なユーザへの対応策(代替サービスの紹介等)の有無と、対応策がある場合はその概略	無し:ただし、顧客と協議し、移行支援を行います。			
		契約終了時の情報資産(ユーザデータ等)の返却責任の有無		有り:契約書に基づき、相手方に返還し又は自らの責任において廃棄又は消去します。
34	サービス(事業)変更・終了に係る問合せ先	問合せ先(通常の苦情等の問合せ窓口も含む)の有無と、問合せ先がある場合は名称・受付時間	必須○	有り:サポート窓口 電話サポート時間 平日[10:00~17:30]
35	課金方法	従量部分の課金方法	必須	無し
		固定部分の課金方法		個別に見積った金額を月額利用額として課金します。
36	料金体系	初期費用額	必須	個別に見積った金額を初期費用額とします。
		月額利用額		個別に見積った金額を月額利用額とします。
		最低利用契約期間		5年間
37	解約時ペナルティ	解約時違約金(ユーザ側)の有無と、違約金がある場合はその額	必須	無し:ただし、契約書に基づき、契約の解除に該当して契約を解除された場合は、残期間分の月額利用額を一括でお支払いいただけます。
38	利用者からの解約事前受付期限	利用者からのサービス解約の受付期限の有無と、有りの場合はその期限(何日・何ヶ月前かを記述)	必須	契約書に基づき、利用開始日より5年経過後の更新時において、有効期間終了前の3ヶ月前まで解約を受け付けます。契約終了の申し出がない限り、更に1年間更新されるものとし、その後の更新についても同様とします。
39	サービス稼働設定値	サービス稼働率のこれまでの実績値、またはやむなき理由により実績値が記載できない場合はその理由と目標値	必須	期間:2016年12月1日~2017年11月30日 実績稼働率:100%
		申請したサービスが該当する「情報セキュリティ対策ガイドライン」におけるサービス種別のパターン番号と稼働率の対策参照値		パターン2 対策参照値:99%以上
		サービス停止の事故歴		サービス停止した事故はありません。
40	サービスパフォーマンスの管理	機器、ソフトウェア等のシステム障害によるサービス応答速度の低下等の検知方法(検知の場所、検知のインターバル、画面の表示チェック等の検知方法)	選択	記述有り(*)
		サービス応答速度等のサービスパフォーマンスの正常性の把握方法(検知の場所、検知のインターバル、画面の表示チェック等の把握方法)		記述有り(*)

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

(\*) 選択開示項目は、申請事業者による申請内容の記述の有無により、認定機関で「記述有り/無し」と編集しています。

※本資料は特定非営利活動法人ASP・SaaS・IoT クラウド コンソーシアムから公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

# ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (4/7)

認定番号: 0196-1601, サービス名称: 健診予約システム, 事業者名称: 創研情報株式会社

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容		
41	サービス品質	サービスパフォーマンスの増強	ネットワーク・機器等の増強判断基準あるいは計画の有無、判断基準や計画がある場合は増強の技術的措置(負荷分散対策、ネットワークルーティング、圧縮等)の概要	選択	記述有り(*)	
42		認証取得・監査実施	プライバシーマーク、ISMS(JIS Q 27001など)、ITSMS(JIS Q 27001など)の取得、18号監査(米ではSAS70)の監査報告書作成の有無、上記がある場合は認証名あるいは監査の名称	選択	記述有り(*)	
43		個人情報の取扱い	個人情報を収集する際の利用目的の明示	必須	創研WEBサイトの個人情報保護方針にて下記を明示 以下の目的で、お客様から個人情報を 含むファイル等をお預かりし、利用することがございます。 (中略)当社が請け負っている運用業務の実施のため	
44		脆弱性診断	診断の対象(アプリケーション、OS、ハードウェア等)	選択	記述有り(*)	
			診断の頻度、診断の結果から対策が必要となった部分に対する対応状況(対象ごとに)		記述有り(*)	
45		バックアップ対策	バックアップ実施インターバル	必須	1日1回	
			世代バックアップ(何世代前までかを記述)	必須	7世代前まで	
46		バックアップ管理	バックアップ確認のインターバル	選択	記述有り(*)	
47		受賞・表彰歴	ASP・SaaSに関連する各種アワード等の受賞歴	選択	記述有り(*)	
48		SLA(サービスレベル・アグリーメント)	本審査基準に含まれる開示項目がSLAとして契約書に添付されるか否か	必須	サービス仕様書を契約書に添付します。	
49		サービス利用量	利用者数	申請したASP・SaaSのサービスの利用者ライセンス数(同時接続ユーザ数か、実ユーザ数かも明示)	選択	記述有り(*)
50			代理店数	申請したASP・SaaSのサービスの取扱い代理店数	選択	記述有り(*)
- アプリケーション、プラットフォーム、サーバ・ストレージ等						
51		内容	サービスを実現する主要ソフトウェア	主要ソフトウェアの名称	必須	健診予約システム
	主要ソフトウェアの概要 <200字以内で記述>			必須	健診予約システムは健康診断の予約を行うシステムです。健保の組合員や組合員が所属する会社等の事務担当者は、施設・日付・健診コース等を条件にして空き状況の照会と予約をいつでも行うことができます。健保の担当者は、組合員の予約状況の確認などを行うことができます。また、組合員情報、予約情報をファイルを介して、基幹システムと連携することができ、予約業務の効率化に貢献します。	
52	主要ソフトウェアの提供事業者	提供事業者の名称	必須	創研情報株式会社(申請者に同じ)		
53	連携・拡張性	他システム等との連携方法	標準的なAPI等を他システム等連携のために使用している場合、そのAPI等の名称	選択	記述有り(*)	
			標準的でないAPI等を他システム等連携のために使用している場合、そのAPI等の公表の可否		記述有り(*)	
54	死活監視(ソフトウェア、機器)	死活監視の対象(アプリケーション、プラットフォーム、サーバ・ストレージ、情報セキュリティ対策機器、通信機器)ごとの監視インターバル	必須○	サーバ死活監視:5分 アプリケーション死活監視:60分		
		障害時の利用者への通知時間		平日[10:00~17:30]:障害を検知ししだい通知を行います。 平日[17:30~10:00]、休日[00:00~24:00]:翌営業日に通知を行います。		
55	障害監視(ソフトウェア、機器)	障害監視の有無	必須	有り		

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

(\*) 選択開示項目は、申請事業者による申請内容の記述の有無により、認定機関で「記述有り/無し」と編集しています。

※本資料は特定非営利活動法人ASP・SaaS・IoT クラウド コンソーシアムから公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

# ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (5/7)

認定番号: 0196-1601, サービス名称: 健診予約システム, 事業者名称: 創研情報株式会社

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容
56	セキュリティ	時刻同期	必須	NTP
57		ウイルスチェック	必須○	有り: パターンファイルの更新:1日1回
58		記録(ログ等)	必須○	ログ取得:アクセスログ、セキュリティログ、エラーログを取得 保存期間:2年間
59		セキュリティパッチ管理	必須○	セキュリティパッチ情報を1日1回確認します。 パッチ更新までの時間は契約者と協議して決定します。
- ネットワーク				
60	回線	推奨回線	必須	インターネット回線
			必須	ユーザ接続回線について、ASP・SaaS事業者が負う責任範囲
61		推奨帯域	必須	特に無し
62		推奨端末	必須	パソコン:Windows、MacOSX スマートフォン:・iOS10 (iPhone / iPad)
			必須	Windows:IE9、IE11、Microsoft Edge、Chrome(55以降)、Firefox(50以降) Mac OSX:Safari 10 iOS10 (iPhone / iPad):Safari
63	セキュリティ	ファイアウォール設置等	必須○	有り
64		不正侵入検知	必須	無し:不正侵入検知はありませんが、ファイアウォールにてIPアドレスによるアクセス制限を行っています。
65		ネットワーク監視	選択	記述有り(*)
66		ID・パスワードの運用管理	必須○	有り: ＜サービス運用側(当社)＞ 運用設計書に沿って運用管理を行っています。 ＜利用者側＞ 顧客自身で運用管理を行うため、当社で利用者のIDやパスワードの運用管理に関与することはありません。 ただし、パスワード強度を保つために最低文字数、アルファベット・数字・記号の組み合わせの強制と、規定回数以上のパスワードミスによるアカウントロックをシステムで行っています。
67		ユーザ認証	必須○	健保職員のアクセスについては、ユーザアカウント・パスワードによる認証を行います。 事務担当者のアクセスについては、ユーザアカウント・保険証番号・パスワードによる認証を行います。 健保職員のアクセスは、IPアドレスによる制限も行っていきます。 組合員のアクセスについては、保険証の情報による本人確認を行います。
68		管理者認証	必須○	有り: 運用設計書に沿って運用管理を行っています。
69		なりすまし対策(事業者サイド)	必須	有り:認証局が発行するSSLサーバ証明書を取得・使用
70		その他セキュリティ対策	選択	記述有り(*)

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

(\*) 選択開示項目は、申請事業者による申請内容の記述の有無により、認定機関で「記述有り/無し」と編集しています。

※本資料は特定非営利活動法人ASP・SaaS・IoT クラウド コンソーシアムから公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

# ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (6/7)

認定番号: 0196-1601, サービス名称: 健診予約システム, 事業者名称: 創研情報株式会社

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容	
- ハウジング(サーバ設置場所)					
71	施設建築物	建物形態	データセンター専用建物か否か	必須	データセンタ専用建物
72		所在地	国名、(日本の場合は地域ブロック名(例:関東、東北))	必須	日本・関東
73		耐震・免震構造	耐震数値	必須	震度6強:無被害
	免震構造や制震構造の有無		有り:免震構造		
74	非常用電源設備	無停電電源	無停電電源装置(UPS)の有無と、UPSがある場合は電力供給時間	必須	有り:5分
75		給電ルート	別の変電所を経由した給電ルート(系統)で2ルート以上が確保されているか否か(自家発電機、UPSを除く)	必須	別変電所から別管路で受電(本線、予備線)
76		非常用電源	非常用電源(自家発電機)の有無と、非常用電源がある場合は連続稼働時間の数値	必須	有り:48時間
77	消火設備	サーバールーム内消火設備	自動消火設備の有無と、ある場合はガス系消火設備か否か	必須	有り:窒素ガス消火設備
78		火災感知・報知システム	火災検知システムの有無	必須	有り:超高感度煙感知器
79	避雷対策設備	直撃雷対策	直撃雷対策の有無	必須	有り:避雷針
80		誘導雷対策	誘導雷対策の有無と、対策がある場合は最大対応電圧の数値	必須	有り:SPD、最大対応電圧は84kVA
81	空調設備	十分な空調設備	空調設備(床吹き上げ空調、コンピュータ専用個別空調等)の内容	選択	記述有り(*)
82	セキュリティ	入退館管理等	入退室記録の有無と、入退室記録がある場合はその保存期間	必須	有り:マシン室への入退室管理履歴は1.5年間保存
			監視カメラの有無と、カメラがある場合は監視カメラ稼働時間、監視カメラの監視範囲、映像の保存期間		有り: ・稼働時間:24時間365日稼働 ・監視範囲:建物外周および建物内部要所が監視できるようにカメラを設置 ・保存期間:1.5年
		個人認証システムの有無	有り:ICカードリーダー、静脈認証装置		
83	媒体の保管	紙、磁気テープ、光メディア等の媒体の保管のための鍵付きキャビネットの有無	必須	有り:備品保管サービス サーバールーム内に保管・保存できないものを鍵付きケースを用いて管理	
		保管管理手順書の有無		有り	
84	その他セキュリティ対策	その他特筆すべきセキュリティ対策を記述(破壊侵入防止対策、防犯監視対策等)	選択	記述有り(*)	

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

(\*) 選択開示項目は、申請事業者による申請内容の記述の有無により、認定機関で「記述有り/無し」と編集しています。

※本資料は特定非営利活動法人ASP・SaaS・IoT クラウド コンソーシアムから公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

# ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (7/7)

認定番号: 0196-1601, サービス名称: 健診予約システム, 事業者名称: 創研情報株式会社

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容
- サービスサポート				
85	連絡先	申請者の電話/FAX、Web、電子メール等の連絡先	必須○	当社の連絡先: 電話番号: 03-3452-8246 メールアドレス: yoyaku_its_support@souken.co.jp
		代理店連絡先の有無と、ある場合は代理店名称、代理店の本店の所在地と連絡先		無し
86	営業日・時間	営業曜日、営業時間(受付時間)	必須	月曜日から金曜日、ただし年末年始、祝祭日及び当社休日を除く 午前10時～午後5時30分
		メンテナンス実施時間		担当者が窓口対応するため、メンテナンスは発生しません。
87	サービス窓口 (苦情受付)	サポート対応	選択	サービスサポートの稼働率の実績値(単位:%)
				放棄率の実績値(単位:%)
				応答時間遵守率の実績値(単位:%)
				基準時間完了率の実績値(単位:%)
88	サポート範囲・手段	サポート範囲	必須	障害等トラブル対応
		サポート手段(電話、電子メールの返信等)		電話、電子メール、情報共有(チケット)システムによる受付および回答を行います。
89	サービス保証・継続	サービスダウンしない仕組み	必須	HA機能による冗長化
90	事故発生時の責任と補償範囲	ASP・SaaS事業者の事故責任の範囲と補償範囲が記述された文書の有無、有る場合はその文書名称	必須	有り: 契約書
91	サービス通知・報告	利用者への告知時期 (1か月前、3か月前、6か月前、12か月前等の単位で記述)	必須○	1ヶ月前
		告知方法		文書または電子メール
		記述よりも短い告知時期での緊急メンテナンスの有無		有り
92	障害・災害発生時の通知	障害発生時通知の有無	必須○	有り
93	定期報告	利用者への定期報告の有無 (アプリケーション、サーバ、プラットフォーム、その他機器の監視結果、サービス稼働率、SLAの実施結果等)	必須	有り: アクセス数、セキュリティイベントに関して毎月報告

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

(\*) 選択開示項目は、申請事業者による申請内容の記述の有無により、認定機関で「記述有り/無し」と編集しています。

※本資料は特定非営利活動法人ASP・SaaS・IoT クラウド コンソーシアムから公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。